市民自治こがねい　会派ニュース

片山かおるのちょっとカエル通信

53号

おとなも子どももいっしょに育つ町にしよう

小金井市議会議員

発行日：2015年1月25日
発行・連絡先：小金井市議会「市民自治こがねい」　小金井市本町6-6-3

12月議会が終わりました

片山かおるの一般質問（12/5）

1 原発事故から3年半。これからこそ重要、放射能測定

チェルノブイリ原発事故から28年。1990年にできた小金井市放射能測定室は24年間、食品中の放射能測定を続けてきました。福島原発事故後、多くの自治体や市民団体、消費者庁が、市民協働の市民測定や測定実績の視察に訪れ、各地の放射能測定事業の先進事例となりました。
311からもうすぐ4年、いまだ原発事故は収束しない中、放射能測定はこれからこそ重要です。
現在修理中で測定申込みをストップしている放射能測定器の更新、測定事業の継続について、市長からは「丁寧に使用してきたのでまだ機械が使える。今のまま使ってほしい。」という答弁。今後については明言を避けました。

2 図書館、公民館の委託問題。官製ワーキングプアを防ぐために

図書館東分室と公民館東分館を、4月から貫井北センター NPOに委託し、移動図書館は廃止、という諮問が図書館協議会と公民館運営審議会に出され、12月半ばに答申が提出されました。急な提案に、職員も市民も怒りを通り越してあきれかえっています。委託と同時に検討すべき市民協働契約や公契約条例策定は、まったく進んでいません。
公運審の出した答申は、4月から東分館を貫井北センター NPOへ委託するのは拙速すぎる、というものでした。1月の教育委員会では答申の報告のみ。2月の厚生文教委員会まで決定は保留となっています。

年末の突然の解散総選挙。

なぜ今、選挙か、納得できましたか?

全国で約700億円が国の税金から支出。小金井でも3797万円の補正予算が専決処分されました。2年前の衆院選とあわせて1400億円が使われ、復興や原発事故収束にはあてられないと、震災被災者から怒りの声があがっています。
仮設住宅で越す3度目の冬。原発からは115億ベクレルのトリチウムを含む55908トンの汚染水が放出されています。
原発事故処理、他原発の再稼働の是非、憲法解釈変更による集団的自衛権の行使容認も、大きな争点とすべきでした。
現在、示されている国の来年度予算は過去最大の96兆円超。しかし社会保障は縮小、原発事故など無かったかのように新幹線整備など公共事業に多額の税金が投入されます。
どんな選挙であっても、選挙権を行使し、市民の声が反映される政治にしなくてはなりません。

＊ネットの林議員は病気で欠席。／＊「みんなの党/小金井刷新の会」は「リベラル保守の会」に変更。

★主な議案の採決結果★ ○賛成　×反対　△退席　丸数字は人数 議長は可否同数の時以外は採決に加わりません すでに提出した意見書の撤回や引き戻しや改訂はできません		市民自治こがねい 片山	自民⑤	共産④	公明④	民主②	改革①	リベラル②	生活者ネット①	市民会議①	おもしろくする会①
福島第一原子力発電所サブドレン汚染水の海洋放出計画の中止を求める意見書（片山が作成）	可決	○	△	○	△	○	△	○	○	○	○
小金井平和の日条例※1	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○
小金井市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例及び職員の給与に関する条例の一部を改正する条例※2	可決	×	○4 ×1	○	○	○	○	×	×	×	×

※1　市民自治も提案会派になった修正案は否決されました。
※2　人事院勧告に基づく給与値上げ。市長、副市長、教育長の給与値上げ案は、途中で取り下げられました。議員の給与値上げは提案しません。

共産党／森戸　関根　水上　板倉　　民主党／岸田　鈴木　　公明党／宮下　紀　小林　渡辺(ふ)　　生活者ネットワーク／田頭　林　　こがねい市民会議／斉藤
自民党／露口　湯沢　中山　遠藤　中根　　リベラル保守の会／渡辺(大)　百瀬　　小金井をおもしろくする会／白井　　改革連合／五十嵐　篠原(議長)

一般会計補正予算 7億7360万円

本庁舎の耐震診断の予算が出ました!

（12/11予算特別委員会）

<主な予算>

●第2庁舎買い取り問題の際に注目された、本庁舎耐震診断委託料378万円。6~9ヶ月かかるので、今年度中には契約を行うとのこと。

●電気代の値上げにより、18施設の電気代5118万円を追加。

●生活困窮者自立相談支援事業の準備経費260万円。

●認証保育所から認可になり定員が23名増える保育所への補助や、新設園への補助で83人の待機児解消。

●可燃ごみ処理施設の搬入道路整備費用の負担金4065万円など。

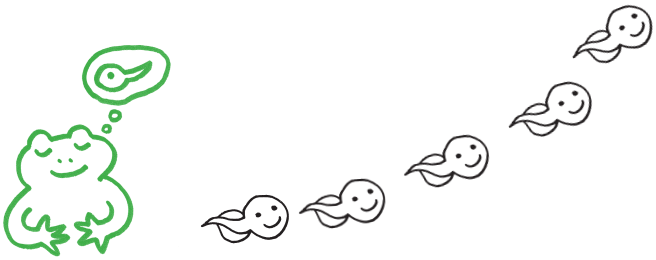
マイナンバー制度に伴う中間サーバの利用を含む429万円、武蔵小金井南口再開発補助金1億3840万円が提案されているため反対しました。

小金井に「平和の日」ができました。

市民参加で盛り上げましょう。

3月10日を小金井平和の日にする、「小金井市平和の日条例」。

本会議では、なぜこの日なのか、平和事業は市民参加で行うべきではないか、といった質問が噴出。片山は、国際交流に視点を置き、市民とともに作り上げる平和の日事業にすべき、と意見しました。議員提案で修正案を提出しましたが否決。片山は修正案が否決されたので原案に賛成。



集会所が有料化されてしまいました!

上之原会館、上水会館、西之台会館、婦人会館の有料化条例が可決されました。

減免措置はありますが、有料にすると子どもたちが気軽に申し込めなくなるのでは、という心配があります。住民自治の基盤となる、集会施設の利用についてはだれでも使いやすい形を追求すべきです。2/6~10まで利用手続きについての説明会が開かれます。

日野市、国分寺市と3市で可燃ごみを共同処理する衛生組合規約が提案

「浅川清流衛生組合」という新たな組合が2015年7月ごろにできます。

同時平行で、小金井市議会に「ごみ問題特別委員会（仮）」が4月ごろに設置される予定。処理施設の規模や経費について、公開の場での議論を進めていくべきです。

講演会のお知らせ

「どんぐりと民主主義」「閉ざされた市民自治」
~小平の都市計画道路ををめぐる住民投票が問いかけるもの

小平での都市計画道路の計画案の見直しを求めた住民投票条例をめぐる活動と、そこから見えてきた「市民参加」「情報公開」「市民自治」について、水口和恵さん（小平都市計画道路に住民の意思を反映させる会共同代表）と尾川直子さん（どんぐりの会代表）にお話いただきます。

とき：2月21日（土）PM 6：30から8：30
ところ：小金井市前原暫定集会施設
　　小金井市前原町3-33-27
主催：市民自治こがねい
参加費：500円

議会日程

12/22（月）　議会基本条例策定代表者会議
1/21（水）　議会基本条例　作業部会第一班
1/22（木）　議会運営委員会
1/26（月）　議会基本条例策定代表者会議
1/28（水）　建設環境委員会
2/2（月）　総務企画委員会
2/3（火）　厚生文教委員会
2/9（月）　行財政改革調査特別委員会
2/10（火）　市議会議長会主催議員研修会（府中）14:00から
2/12（木）　議会基本条例策定代表者会議
2/18（水）　議会運営委員会（14:00から）
2/23（月）　第一回定例会　初日
※ すべて基本的には10:00開始。
問合せは議会事務局（042-387-9947）まで

片山かおるプロフィール

1966年生れ。厚生文教委員、議会運営委員、行財政改革調査特別委員、議会報編集委員。市民グループ「市民自治こがねい」共同代表、片山かおるといっしょにかえる小金井の会、放射能問題に取り組む親たちと共に活動中。全国フェミニスト議員連盟、市民自治をめざす三多摩議員ネット、緑の党、「原発事故子ども・被災者支援法」推進自治体議員連盟、「なくそう!子どもの貧困」全国ネットワークなどにも参加。

◇片山かおる　連絡先◇
小金井市中町3-10-10-103　TEL&FAX:042-316-1511
http://katayamakaoru.net/　office@katayamakaoru.net
ツイッター、フェイスブックは「片山かおる」で検索

●ご意見、ご感想をお寄せください